BUFFALO

はじめにお読みください　～WLAR-L11-M～

本書は、製品の取り扱い方法や使用上の注意について説明しています。ご使用になる前に本書をよくお読みになり正しくお使いください。

1 特長

・１本のアナログ電話回線で、複数のパソコンから同時にインターネット接続が可能。
　※接続先のプロバイダは同一のところになります。
・有線LANー無線LAN間の通信が可能。
・IEEE802.11bに準拠し、無線上で通信速度11Mbpsの通信が可能。
・屋内50m/屋外115m（見通し）までの通信が可能。
　※11Mbps通信時は、屋内25m/屋外50m（見通し）
　　（ただし、スチール机やスチール棚などの金属製の物の近くや、電子レンジ・無線プリンタバッファの近くへの設置は、避けるようにしてください。また、遮断物の材質により通信距離が短くなり、通信速度が遅くなったり、通信ができなくなったりすることがあります。）
・無線カードを搭載したiBook,iMacDV,G4(AGPモデル)との相互通信に対応。
　※WindowsとMac間でのデータのやり取りには、それぞれのプロトコルを認識させるユーティリティソフトが別途必要です。Macにインストールする「DAVE」等をご利用ください。
・従来製品の2Mビット/秒無線LANとも双方の通信・接続が可能。
・ローミング機能に対応。
・ネットワーク負荷を軽減する多チャンネル(14ch)機能を搭載。
・MACアドレス登録機能／WEP(暗号化)によるセキュリティ機能搭載。

本製品の設定に必要なOS
　Windows98/95　Windows2000/NT4.0

メモ　本製品の設定には、以下のいずれかのブラウザが必要です。
　Internet Explorer4.0以降
　　または
　Netscape Navigator3.0以降

2 パッケージ内容・各部の名称とはたらき

パッケージには、次の物が梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

・エアステーション（WLAR-L11-M）...........１台

POWERランプ
点灯：ACアダプタ接続時
消灯：ACアダプタ未接続時

WIRELESSランプ
点灯：無線LAN接続が有効時
点滅：無線LAN通信中

ETHERNETランプ
点灯：リンク時（100M時：緑、10M時：橙）
点滅：通信中

MODEMランプ
点灯：インターネット接続中
点滅：プロバイダ接続中

DIAGランプ
点灯：異常発生時※1
消灯：異常なし
※1:点滅回数により異常内容を示します。詳細は、「リファレンスマニュアル」の「第4章 自己診断機能」を参照してください。

前面図

背面カバーの外し
背面カバーは、軽く中央を押えながら外します。

背面カバー内部

工場出荷設定スイッチ
エアステーションを出荷時設定に戻します。

LINEポート
モジュラケーブルで電話回線につなぎます。

MACアドレス
エアステーションのMACアドレスが記載されています。

PHONEポート
電話機やFAXを接続します。

LANポート
ハブを接続します。

DCコネクタ
ACアダプタを接続します。

アース端子
アース線を接続します。

背面図

・ACアダプタ......................１個
・AIRCONNECTシリーズドライバCD １枚
・UTPストレートケーブル3m（カテゴリ5)...１本
・モデムケーブル　１本（1.7m).....１本
・はじめにお読みください
　～WLAR-L11-M～（本紙)...........１枚
・インターネット接続マニュアル １冊
・リファレンスマニュアル １冊
・ユーザー登録はがき・保証書 １枚
※ユーザー登録はがきは保証書を切り離した後、必要事項をご記入の上、必ず弊社までご返送ください。また、切り離した保証書は、大切に保管してください。
※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

3 ネットワークの構築

本製品を使用してネットワークを構築するときは、以下の2つの方法があります。
お使いのネットワークにあった構築方法を確認してください。